

# まほろば秦野通信

平成27年5月7日  
秦野市市長室広報課

タイトル	<b>ひまわりとどちらが大きくなるのかな？ ～南小1年生に花の苗210鉢をプレゼント～</b>
When (いつ)	5月8日(金) 午前9時～
Where (どこで)	秦野市立南小学校(今泉699番地) 校庭(雨天の場合は室内)
Who (だれが)	南地区にお住いの栗原正行さん(南小学校卒業生)
What (なにを)	種から育てた、ひまわり・コスモスの苗210鉢を(1年生205名分)
How (どのように)	栗原さんが、種をまいて成長させたひまわり・コスモスの苗を、軽トラックに載せて南小学校に搬入。1年生の子どもたちがそれを出迎えし、感謝の気持ちを伝えます。 その後、子どもたちが学校の花壇等に苗を植え、夏の水やり・草取り等を行い、大きく育てる予定。8月に見頃を迎える。
Why (なぜ)	南小学校の卒業生で現在は登校指導のボランティアにも参加している栗原さん。「子どもたちは地域の宝。花の成長する様子を見ながら、子どもたちもすくすく健やかに育てほしい。」という願いから、毎年、南地区の幼稚園・こども園・保育園、小学校等に自分で育てた花の苗をプレゼントする取り組みを続けています。 また、栗原さんは、東日本大震災の被災地へひまわりの種を贈る取り組みも毎年実施。ひまわりを子どもたちが育て、その種を被災地に贈ります。「花を見て、みんなが花から元気をもらい、未来へ希望をもってほしい」と栗原さんは話します。
過去の実績	南小学校に花の苗をプレゼントするのは今年で5年目。
今後の取り組み	学校では、いただいた苗を子どもたちが世話をして大きく育てていく。生活科の学習等にも生かしていきたい。
問い合わせ	南小学校 担当：教頭(福島) 電話0463(81)1630